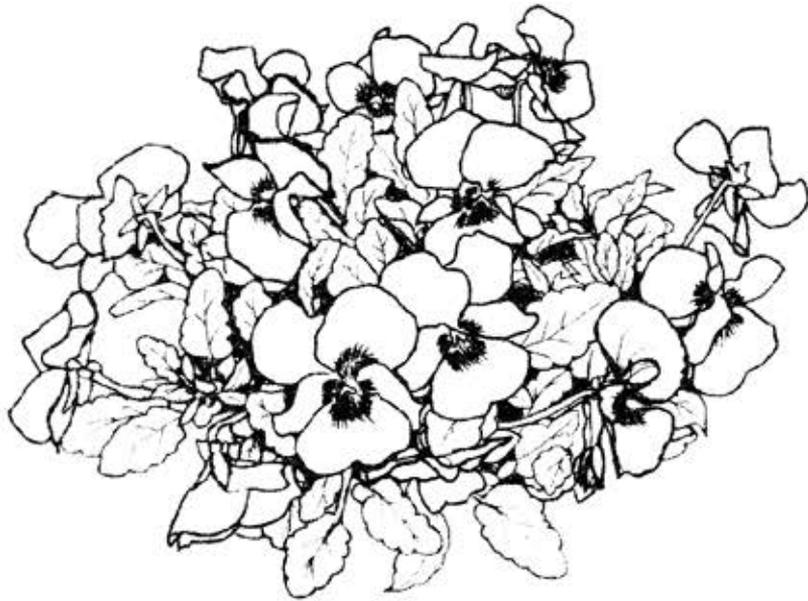


# まつかぜ

第39号 2016年2月  
(平成28年)



松風台自治会

## 40周年を終えて

会長 水知 晴美

2016年は快晴つづきの清々しい新年を迎えました。40周年を無事に終え、役員達が次期へバトンタッチする時期になりました。任期中は何度も会議を開き我々は50周年に向けての自治会をいかに継続していくべきかを当面の案件をこなしつつ語り合いました。今後10年の活動は高齢者の班長が続くことでしょう。業務の簡素化は今以上進めるべきであり、子ども達孫達の世代に移行するまでの大きな課題です。

昨年度は臨時総会を開催し、現在地での会館建て替えが決定しました。先輩諸氏の努力のお陰で建て替えの積立金は確保されており市の補助金も確実です。現在は県からの助成金を申請中です。

一方、会費は値上げせず現在のままで維持するのであれば業務委託を考えますと厳しくなります。従って初心にもどり用途を慎重に見直し出費をおさえるべきです。50周年に向けても今後の積立てを考える折り返し地点であると感じます。

今期役員は適材適所、各部長達の活躍は目ざましく、40年の経験から得た賜物と云えます。私にとってありがたい幸せな会長役でした。松風台の皆様には、常にあたたかい励ましの言葉を頂き御協力くださり有り難うございました。

## 一年を振り返って

事務局長 今村 美千代

くじ当たりで事務局長という大役となり無事務まるのか不安の中でのスタートから早いもので残り1ヶ月程の任期となりました。自治会活動を円滑に運営することの難しさやパソコンの扱いが不慣れなため苦勞の連続でしたが前任者、役員の方々のおかげで今日まで来ることができました。なかでも大勢の方々を力合わせて作り上げた夏祭りはとても思い出深いものとなりました。自治会活動を通じてここまで支えてくださった多くの皆様に心から感謝しております。

松風台自治会創立40周年、大きな節目の年です。高齢化が進んでおります松風台ですが互いに思いやり、助け合う気持ちが大切だと思います。「ここはふるさと松風台」のさらなる繁栄を願い次年度へバトンを渡したいと思えます。

## 出合いに感謝！

防犯交通部長 中家 一男

自治会のことを何も分からない状態で、防犯交通部長に立候補をいたしました。そして、手探りの状態でのスタートでしたが、防犯交通部の副部長の方をはじめとした部員の方々に支えていただき、何とかここまで来ることができました。さくらハウスパトロールでは暑い日や寒い日もありましたが永年、ボランティアとして参加いただいている皆様と楽しく巡回をすることができました。

また、夏祭りの準備・運営では、「祭り48・諸団体」の皆様や交通整理では「ジェントルズ・まちづくり運営委員会・囲碁同好会」の皆様にも大変、お世話になりました。更には、側面から何かと助けていただいた前年度の役員の皆様、ありがとうございました。

今、振り返りますとこの一年、自治会活動を通じまして多くの方々との貴重な出会いがありました。こういった出会いを大切に、松風台での生活を更に豊かにしていきたいと願っております。今後ともよろしく願いいたします。あらためまして、この一年、お世話になりました方々に心より感謝を申し上げます。

## 会館運営をまかされて

会館運営部長 杉崎 扶美子

なんとかなるかなと引き受けてしまいましたが、総会、夏祭り、香川地区体育大会など大きな行事を経験して、やっと自分の仕事の流れが見えてきたのは、つい最近のことです。会館の集会室は空く間がないほど活発に使用されていることから、松風台の皆さんは向上心とボランティア精神に満ちており、それが松風台を元気にしているのだと感じました。私も「受けるより与えるほうが幸福」という言葉を当てはめて、次の班長さん達に無事に引き継げるよう、あと少しの期間、会館の安全と管理に努めていきたいと思っています。

## ソフトボール大会の思い出

体育部長 日暮 和男

五月晴れの中ソフトボール大会が鶴が台中学校で行われた。松風台はジェントルズが主体で前回の優勝チームだ。第1試合は香川第4町内会と対戦10対8で松風台の勝利。決勝は第1町内会との対戦、5回迄11対12で負けていたが最終回に一挙5点を入れ大逆転16対13の接戦の末松風台が優勝した。逆転に次ぐ逆転、一人で3ホームランを飛ばした人がいて大活躍。久しぶりにハラハラ、ドキドキ、感動した一日であった。

## これからも美しい松風台を

環境部長 岡安 みな子

40年前に松風台に居を構え、今回3度目20年ぶりの班長業務で環境部長を担当させて頂きました。多少の不安もありましたが、いざスタートしてみましたら松風台の皆様の秩序あるゴミの分別で、「美しい松風台」を維持する事が出来ました。そして環境部員お一人お一人の御協力で、一年を終える事が出来ました事を感謝致します。これからも「尚一層美しい松風台」を目指して、松風台会員の皆様の御協力の程宜しくお願い致します。

## 「ありがとう」の一年

文化広報部長 大川 敦子

今年度、簡素化により部員3名でのスタートでした。時刻表・「まつかぜ」の作成、そして夏祭りのポスター作り・放送など、それぞれが得意分野で力を発揮しました。また、晴れわたった空のもと夏祭りが開催され、様々な楽しいイベントが行われました。打ち合わせ、練習、本番、すべての場面で夏祭りに対する思いが伝わってきました。皆様の御協力に「ありがとう」の一年でした。

新成人の氏名掲載は省略しています。

### 「茅ヶ崎市社会福祉協議会会長感謝状」受賞

松風台社協「ほっとサロン」様（団体）

2005年7月、松風台に「ほっとサロン」を開いて10年を迎え、その活動が認められました。

磯野 瑠美子 様（ボランティアセンター 事務局）

地域福祉活動に貢献された功績で湘北地区社会福祉協議会から推薦を受け表彰されました。



### 「茅ヶ崎市 市民表彰」受賞（茅ヶ崎市 市民表彰条例）

南米音楽演奏グループ「エストレージャス」代表 石川 達雄 様

1995年、南米の民族音楽を演奏するグループ「エストレージャス」を立ち上げ、以来20年間にわたり、学校・病院・老人施設・公民館などで積極的にボランティア活動を行ってこられました。その長年にわたる活動の功績が表彰されました。



---

転入・転出会員の氏名掲載は省略しています。  
訃報の氏名掲載も省略しています。

#### 編集後記

お陰様で無事「まつかぜ」（第39号）を発行することができました。皆様のご協力に感謝申し上げます。

#### まつかぜ 第39号

2016年（平成28年）2月発行  
発行者 松風台自治会  
編集者 文化広報部